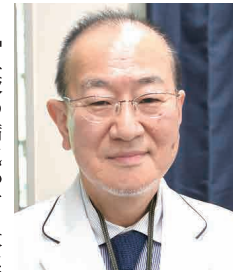


医療最前線

街の血液内科

血液疾患とその対応①



医師 岩戸 康治

なアザができ... 全身に酸素の運搬がで... 働きのあります。この... 血小板が減少すると、... 皮下出血により、まる... 打ち身のように見え... 紫斑や点状出血(小... さな針で突いたような... 皮下出血で、皮膚科に... 受診されることも少な... くなります。

「血液の病気って... 何?」「血液は、どこ... できてるの?」、昔、... 中学校で理科の時間... 習ったような気がする... けど、覚えていないな... あ。

多くの方は、「血液... の病気なんて自分には... 関係ない」と思われる... かもしれないと思われ... 「健康診断の血液検査... で異常を指摘され... た」、「フラフラす... る」、「打ち身のよう... 増多症についてお話し

は、血液の成分である... 第1回である今回... 血液の成分である今... 成分からできていま... ます。

血液は、「固形成分... の造血... 血液は、固形成分... 血液と血漿という液体... 成分からできていま... ます。

血液には、酸素を運... ぶ赤血球、細菌やウイ... ルスなどと戦う白血... 球、出血を止める血小... 板があり、骨髄という... 骨の中にあるゼリー状... の組織(骨付き肉を方... ットしたときに見える赤い... ところ)の造りがあり... ます。

この白血球が減少す... ると、細菌、ウイルス... などの病原体と戦うこ... とができなくなるので、肺炎などの感染症を起し、発熱を来し... ます。白血球(血液の... が無限に増加する病... 気)では、採血検査で... 必ずしも白血球が増え... ているとは限りませ... ん。むしろ、ひどく減... っている場合の方が多... く、同時に、貧血や血... 小板減少を来します。



血液の成分は、造血幹細胞... 赤血球、好中球、リンパ球、単球、血小板... 水、血漿タンパク質(アルブミン、グロブリン、凝固因子など)、電解質(ナトリウム、カリウム、クロール、カルシウムなど)

血小板減少の症状... 血小板は、あまりな... じみのない血球もし... れません。止血に関与... しており、何らかの原... 因で出血した際にはも... ちろん、毛細血管にわ... ずかなほころびができ... ても、大きな出血に至... らないように修復する... ことが大事です。

造血幹細胞... 赤血球、好中球、リンパ球、単球、血小板

血漿タンパク質... アルブミン、グロブリン、凝固因子など

次回、貧血につい... て説明していきます。

血液... 血液成分... 血漿成分... 水、血漿タンパク質、電解質

血小板減少の症状... 血小板は、あまりな... じみのない血球もし... れません。止血に関与... しており、何らかの原... 因で出血した際にはも... ちろん、毛細血管にわ... ずかなほころびができ... ても、大きな出血に至... らないように修復する... ことが大事です。

次回、貧血につい... て説明していきます。

【図】血液の成分

（梶川病院）広島市西... 区天満町）医師 岩戸... 康治